

2010年12月13日
イオン株式会社

静岡県とイオン株式会社との包括提携協定について

静岡県とイオン株式会社は、提携発行する電子マネー「しずおか富士山WAON」を活用した商業・観光振興や、地域の安全・安心の確保、県産品の販売促進、食育、子育て支援、富士山静岡空港の利活用促進など、様々な分野において、相互に密接な連携と協力をすることにより、一層の地域の活性化と県民サービスの向上を図るため、包括提携協定を締結することとなりましたのでお知らせいたします。

なお、イオンと都道府県が包括提携協定を締結するのは、大阪府、山形県、三重県、宮城県、岐阜県、島根県に続き全国7例目で、都道府県と提携して独自デザインのWAONカードを提携発行するのは、大阪府、三重県、岐阜県に続き全国4例目となります。

イオンはこれまでも、グループ企業であるイオンリテール㈱やマックスバリュ東海㈱において、地産地消や2月23日の「富士山の日」に因んだセールスやイベント、また、富士山の清掃活動などに取り組んでいます。この度の静岡県との包括提携を機に、下記の10の連携事項に沿ってさまざまな取り組みを進めてまいります。

記

1 協定の名称

「静岡県とイオン株式会社との連携に関する包括提携協定」

2 協定の目的

静岡県とイオンが相互に密接な連携と協力をすることにより、双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進し、地域の諸課題に迅速かつ的確に対応し、一層の地域の活性化及び県民サービスの向上に資することを目的とする。

3 連携事項

- (1) ICカード等の活用に関する事
- (2) 地域の安全・安心の確保、災害時の支援に関する事
- (3) 県政情報の発信に関する事
- (4) 観光や県産品の情報発信、地産地消の推進に関する事
- (5) 健康増進及び食育に関する事
- (6) 子育て支援及び青少年の健全育成に関する事
- (7) 高齢者や障害のある人の支援に関する事
- (8) 環境対策に関する事
- (9) 富士山静岡空港の利活用促進・PRに関する事
- (10) その他、地域の活性化及び県民サービスの向上に関する事

4 「しずおか富士山WAON」の概要

発行開始日：2010年12月14日(火)

販売場所：静岡・愛知・岐阜・三重・石川・富山県内のジャスコ約70店舗
静岡・愛知・神奈川県内のマックスバリュ東海の85店舗の合計
155店舗で販売開始し順次拡大予定

販売目標：初年度5万枚

発行手数料：1枚300円(税込み)

チャージ可能金額：上限5万円(一回あたりのチャージ金額は2万9千円です)

このカードが全国の94,500箇所にのぼる「WAON」加盟店で利用された金額の一部をイオンから「静岡県地球環境保全等に関する基金」に寄付させていただき、富士山の環境保全と適正な利用の調和のための事業に役立てていただきます。

「しずおか富士山WAON」カードデザイン

【表面：三保の松原から仰ぎ見る富士山】

【裏面：四季折々の富士山】



以上